

地域密着型サービス運営推進会議報告書

施設名: あすなろ多機能型居宅介護施設
施設種類: 小規模多機能型居宅介護施設

【書面会議】

日時: 令和 4年 7月 28日(木)
場所: あすなろ多機能型居宅介護施設 2階

出席者:	利用者	人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
書面会議書類配布者	利用者家族	1人	出雲市職員	1人
	地域住民の代表	1人	施設職員	4人
	有識者	3人		

- (議題)
- 1・利用状況、サービス状況、活動報告
 - 2・ご家族様より
 - 3・意見交換、その他

- (報告事項)
- 1・利用状況一覧表にて月毎に各サービスの利用延べ人数、登録人数、平均利用回数/週を報告。
 - ・サービス提供状況報告書にて性別、年齢、要介護度、生活圏域、月毎の各サービス提供状況を報告。
 - ・活動報告

☆利用状況報告(利用状況一覧表参照)

★5月末 登録数 24名/定員25名(入院中2名)	利用平均要介護度 2.4
通い延べ人数 380名	利用平均要介護度 2.8
泊り延べ人数 95名	利用平均要介護度 3.3
訪問延べ人数 553回	利用平均要介護度 2
1週間あたりの平均サービス提供回数 10回/24人	

*5月17日(火)は通い利用者は16名になりました。これは、自宅修繕工事(居室から洗面所まで、シロアリ駆除、修繕)を15日、16日に施行され17日の朝、帰宅予定で15日(日)より泊り利用されていましたが、16日の夜、「工事終了出来ず一日延長となった」との電話連絡あり、17日の通い利用者の調整が時間が遅くできなかったためです。この利用者さんは、独居で、ベッド周囲での生活です。工事中は他の部屋で過ごすことが出来ず、泊り利用となりました。

★6月末 登録数 24名/定員25名(入院中1名)	利用平均要介護度 2.4
通い延べ人数 335名	利用平均要介護度 2.9
泊り延べ人数 91名	利用平均要介護度 3.3
訪問延べ人数 491回	利用平均要介護度 2
1週間あたりの平均サービス提供回数 9.3回/24人	

☆サービス提供状況(サービス提供状況報告書参照)

*5月6月とも概ね計画通りに提供できました。

5月		6月	
新規	20…5/9	入院	2…6/14～6/23(肺炎) 13…6/23～6/30(新型コロナウイルス感染症)
入院	20…5/16～(腰痛症) 18…5/21～(圧迫骨折)	入院	14…6/23～(新型コロナウイルス感染症)
		退院	18…6/21
		終了	20…6/30(自宅退院困難なため)

*新型コロナウイルス感染症予防のため利用の中止、変更等を希望された利用者様はなく、通常通り利用されています。

*13,14の利用者様は、6/18に家族様が新型コロナウイルス感染症陽性となり、6/19のPCR検査ではご夫妻とも陰性でした。翌20日におひとりに咳症状あり、21日の検査で陽性。このときもおひとりは陰性でしたが、23日に発熱等症状あり、お二人一緒に入院となりました。おひとりは30日に退院し7月4日より利用再開。おひとりは7月3日に退院し5日より利用再開されています。6/19の検査で陰性であったため、当事業所の利用者様、職員は検査対象にはなりませんでした。

*20の利用者さんは、病院の相談員さんからのご紹介でした。入院中より、自宅退院は困難な状況であり、施設入所を検討されていましたが、「自宅に帰りたい」との本人さんの強い希望により、サービス調整し自宅退院となりました。独居で電動車椅子使用される利用者さんですが、服薬管理、入浴、食事の準備等身の回りのことは支援を要す方です。退院日より、転倒や車椅子からの転落等何度もあり心配な状況でした。5/15の夕方より電動車椅子で一人外出され、自宅前で車椅子ごと右後方へ転倒、幸い大きな外傷等はありませんでしたが、腰痛がひどく、在宅生活困難なため入院となりました。腰痛は軽減しましたが、自宅での生活は困難であり6月30日で終了となりました。

☆活動報告(多機能新聞参照)

5月

*5月の行事として「しまね花の郷」へのお出かけしました。紫陽花や芍薬、薔薇など初夏を彩るたくさんのお花のなか散策され、大変喜ばれました。好天時には施設の周りを散策したり、テーブルを持ち出しお茶の時間を楽しみました。梅ジュースを作ったり、旬の夏みかんの皮を剥いておやつにいただくなど5月を楽しみました。夏野菜(茄子、ピーマン、オクラ、スイカ、ミニトマト、落花生、つるむらさき)の苗を植えました。きゅうりは強風に負けるので今年はやめました。畑はやわらかく、不安定なため、利用者様にはご指導のみいただきました(笑)畑のそばに座っておられる方、窓から顔を出してはいろいろなお話を聴きながら苗を植えていきました。5月の大きな壁面は牡丹です。個人作品は鯉のぼりを作りました。今年ホール内にメダカ、エビが仲間入りしています。泳ぐ様子を観察したり、水替えを手伝ってくださいます。

6月

端午の節句、柏餅づくりをしました。粉をこねて生地をつくり、餡を丸め生地で包みました。それをかたらの葉で包み、蒸して出来上がりです。いろいろな形や大きさの柏餅が出来上がり、美味しくいただきました。はまゆう自然館に出かけ菖蒲、荒神谷では池の中の亀さんなど楽しい時間を過ごしました。

夏野菜の収穫も始まりました。食卓にのぼっています。

法人の避難訓練に参加しました。

6月の壁面は「紫陽花」です。利用者様は、お花紙を一枚ずつ丁寧に広げて紫陽花の花を作ってくださいました。麻痺等があり難しい利用者様は広げた花の上に花を貼って仕上げてくださいました。

共通

5月6月生まれの利用者様の誕生日を、職員手作りの誕生カードと半分手作りのケーキでお祝いしました。「お誕生日の歌」でお祝いし、照れくさそうにインタビューに答えておられました。おめでとうございます！

レクリエーションでは、輪投げ大会、ゴルフ、魚釣りなどの身体を動かすゲーム、しりとり、ことわざクイズ、漢字クイズなどの頭をフル回転にしてのゲームなど楽しんでいます。午睡後は歌謡曲や童謡などを大きな声を出して歌っています。輪唱はなかなかうまくいかず大笑いでした。

洗濯もの干し、洗濯物たたみ、食器拭き、盛りつけやおやつ作りなどみなさんイキイキと取り組んでおられます。

☆新型コロナウイルス感染症予防対策について(継続中)

- ・職員、職員家族さんに朝の検温実施、利用者様に朝の検温をお願いしています。
- ・マスクの常時着用をお願いしています。
- ・手洗い(2度洗い)、うがいの徹底、アルコール消毒
- ・利用者さんは対面にならないように席を工夫しています。
- ・施設内消毒の徹底(朝、昼、夕)
- ・概ね1時間ごとの換気
- ・ボランティアさんの受け入れ休止
- ・送迎時は車の窓を開ける
- ・不要不急の外出をしない

など、出来ることを行っています。

* ご利用者様ご家族様のご協力を得ながら、職員も自覚をもって取り組んでいます。

* 感染状況により、休園、休校になり休む職員がありました。

* 今年は空梅雨で梅雨明けも早く、厳しい暑さが続いています。脱水症、熱中症予防への声かけをしています。職員もまた、訪問業務、入浴業務には特にこまめに水分を摂る、訪問は午前午後で交替、入浴も利用者さん半数で交替するようにしています。

☆外部評価について

5月の目標

「その日の利用者さん全員と一言二言でもいいので、お話をする。

- ・利用者さんのできること、やりたいことをみつけ、職員間で情報を共有する」

振り返り

訪問に出たり、調理や入浴業務の日はなかなか全員とお話することはできない日もあったが、意識して顔を見て挨拶や声かけをするようになった。顔をみて表情だけでも、いつもと違うなあとか、今日は調子がいいのかなあ、眠れなかったのかな、元気がないなど、気づくことができ、口頭や気付きノートで共有できた。手先を器用に丁寧にされるので細かい作業は得意、大ざっぱだけど楽しく活動される、身体を動かすことは苦手なんだなど改めて気づかされた。行ってみたいところや話題の場所など職員間で共有しお出かけや野菜作り等にいかすことが出来た。

6月の目標

「利用者さんのできること、やりたいことを活動につなげる」

振り返り

さつまいも、稲を育ててみたいとの希望から芋づる、稲の苗をわけていただき栽培しています。夏野菜の成長を楽しみにされています。「スイカはどれぐらい出来た？大きくなった？」など、畑をみておられます。朝顔やひまわりも花が咲き喜ばれています。壁面づくりや個人作品では、出来にくなられた利用者さんをお手伝いされるご様子もありました。花札など勝負のかかるものには、眠っていることが多い方がしっかり覚醒され取り組まれる様子にびっくりすることもあります。男性利用者さんがとっても手先は器用という気づきもありました。関わる中で意外な発見があり、職員間で話し合い活動につながっています。

☆6月は法人の避難訓練がありました。
火元はデイサービス厨房でした。火災時の役割り、手順等確認することが出来ました。

第91回運営推進会議 議題へのご意見

☆利用状況、サービス提供状況について

・登録人数の増加は良好だと思う。通い、宿泊、訪問の回数は前回の会議時とほぼ同じ。ただ、訪問回数が毎日15回を超えているのは、職員負担が大きいのでは？
* 送迎時にポータブルトイレの更新や身支度等お手伝いが必要な方があります。時間に訪問するご利用者様もあり訪問回数が多くなっています。職員の負担が大きくならないよう交替しながら訪問しております。

・コロナウイルス感染症予防のための利用中止等はなかったとのことですが、5月の利用実績に比べ6月の利用実績が減少した理由は何かありますか
* 5月21日より入院のご利用者様が6月も入院されていること、6月は3名入院されており通い、訪問の実績が減っております。

☆活動報告について

・花の郷へのお出かけ等楽しまれていた。
* お出かけ時には一緒に出掛けてくださり、ありがとうございました。ご利用者様も安心して楽しんでおられました。今後ともよろしく願い致します。

・コロナ禍のなかスタッフの皆さんがいろいろと考えながらレクリエーション等を実施されています。柏餅大変おいしそうでした。
* 温かいお言葉ありがとうございます。少しでも楽しんでいただけるようみんなで考えています。柏餅、おいしかったです。利用者様は「今はもうつくらんようになったわ」と、言いながらも慣れた手つきで作られていました。生地のこね方も流石で、いい感じのやわらかさでした。葉っぱには油を塗った方が良いよ。蒸し加減はね…など教えていただきながら今年もおいしくいただきました。

☆新型コロナウイルス感染症予防対策について

- ・島根県では急拡大が止まらない状況ですが、今まで通りの対応を徹底して感染しない、させないを合言葉に対応してください。
- ・スタッフの皆さんがしっかりと予防対策をされていることが大変よく伝わってきました。
- ・6月に入り新型コロナウイルス感染症が急拡大しており、イベントやレクの開催に苦慮されていることと思います。あすなろ多機能新聞では様々な行事を工夫して活動されていることがわかりました。
- * 感染対策には気を付けておりましたが、感染力は強く1名の感染確認後はあっという間でした。ご利用者様ご家族様に多大なるご迷惑ご心配をお掛けし大変申し訳ありません。感染対策には引き続き徹底して参ります。

☆外部評価への取り組みについて

- ・各月の「目標設定」と「振り返り」を実施して、利用者の皆さんが明るく、楽しく、過ごしてもらえるようにしましょう。
- ・掲げた目標において、過ごして利用者様としっかりと向き合って対応していることが大変よく伝わってきました。
- * ありがとうございます。日々、どうすれば楽しく過ごしていただけるか、出来ることを維持していただけるか考えながらお手伝いしております。ご利用者様に教えていただくことばかりです。

☆その他

- ・これから雨の時期になります。施設での暮らし、送迎等安全を第一に頑張ってください。
- ・コロナウイルスが収束する目途がみえないなかではありますが、スタッフの皆さんの健康をお祈り申し上げます。

* ありがとうございます。ご利用者様の生活を支えるためには職員の健康が第一です。体調に注意しご利用者様、職員も安全に楽しく過ごしていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。